



SSHレターズ

長崎県立 大村高等学校

最先端の学びを日本の西端から創造する。
学びの“SHINKA”がここから始まる。

2巻/2号 2023/5/31

◆SS探究IIB（2年生） 課題研究テーマの参考に！ ～課題発見セミナー～

日 時：5月10日（水）6・7校時
対 象：2年生普通科6クラス
位置付け：2年生の課題研究のテーマ決めの準備
実施方法：先生方14名がブースを設けて、参考
テーマのプレゼンを1回6分程度で行う。
生徒は自分が興味のあるブースを8つ回
ることができる。
プレゼンされる先生方：14名（教頭先生、2学年
の先生を中心に13名）

先生方には、自身の教科や専門分野であつたら、こ
んなこともできるよ、というテーマをいくつか挙げて
説明をしてもらいました。
生徒たちは興味深く話を
聞いていました。

また、この企画は生徒
だけではなく、教員側の
探究活動に関する研修に
もつながることができる
よい機会となりました。



教頭先生



理科



数学科



芸術科



国語科

◆テーマ設定後、班で始動

5月17日：個々でテーマ設定→班編成
5月24日：班別顔合せ、テーマ設定・仮説設定

◆SS探究IIC（2年生）講演：生物セミナー

日 時：5月8日（月）3・4校時
対 象：2年生家政科1クラス
講 師：長崎女子短期大学 松尾公則 先生
（テレビ番組にも多数出演されており「カエル先生」と
しても有名な方です。）

松尾先生が『生物とその多様性について』という内
容で約90分の講義をしてくださいました。最初は遠巻
きに見ていた生徒達も、カエルの生態をやその能力を
知るにつれて、その魅力に惹かれていきました。

松尾先生が大学で飼育されているニホンヒキガエル
やニホンアマガエル、カスミサンショウウオなどを教
材として見せていただくことで、生徒達は実際に目で
見て、手に取ることで「実物に触れることの大切さ」
を身をもって体験した研修となりました。



◆探究PF I（1学年） 『かはくVR探究！』

5月25日 2～4校時：テーマ設定・調査・まとめ
5～6校時：資料作り・発表
7校時：振り返り

各クラス、班ごとに、自然科学に関する内容について、
まとめ、発表を行いました。タブレット端末だけではなく、ミライオン図書館から貸し出された図書の本も利用
して、協働作業のもとポスターにまとめました。発表や
その後の質疑応答も積極的に行うことで、課題発表の第
一步を踏み出すことができました。



SSH活動の詳細は、下記URL
または2次元コードから
→ <http://www.news.ed.jp/omura-h/ssh/SSH.html>